

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 備北粉化工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒718-0017 岡山県新見市西方704	
本票作成	部署名：備北粉化工業株式会社 本社 業務推進室				
主たる業種	分類コード	2	1	業種名：窯業・土石製品製造業	
事業の概要	重質炭酸カルシウムの製造及び販売。生産量：約1万t/月、県内従業員数：75名。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	新見工場		岡山県新見市西方704	
	②	唐櫃鉾山		岡山県新見市哲多町本郷1073	
	③	哲多工場		岡山県新見市哲多町本郷885-2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成22年度		～	平成26年度 (5 箇年度)						
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成21年度)				目標年度 (平成26年度)					
	24,856 t CO ₂				28,831 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成21年度) の排出量						
	①	新見工場		23,608 t CO ₂						
	②	唐櫃鉾山		1,242 t CO ₂						
	③	哲多工場		6 t CO ₂						
				t CO ₂						
			t CO ₂							
			t CO ₂							

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	生産量増加によるCO ₂ 排出量増加が考えられる為、総生産数量(千t)を原単位算定に用いる。		基準年度	目標年度
			86.6 t CO ₂ / (千t)	82.3 t CO ₂ / (千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

主要エネルギーである電気の使用効率改善による、生産量原単位、年1%削減を目指す。

【目標削減率達成のための推進体制】

環境マネジメントシステムに則り、環境目的、環境目標を設定し、月例のエネルギー管理委員会で実施や見直しなどを行う。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
新見工場	平成10年度 コンプレッサ自動台数制御を導入。 平成13年度～平成21年度 汎用モータから高効率モータへの置き換え。 平成16年度 汎用変圧器から高効率変圧器への更新。 平成18年度～平成21年度 電動機負荷の見直し選定による負荷効率の改善及び損失低減。
唐櫃鉾山	平成16年度 稼働時間短縮による効率化。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
新見工場	平成22年度～平成26年度 粉碎効率の良い粉碎機を導入。 実施見込み (34tCO2/年)
	平成22年度～平成25年度 工場の運転停止方法の改善。 (87tCO2/年)
	平成23年度～平成26年度 コンプレッサー1台をインバータ起動型に更新。 実施見込み (17tCO2/年)
	平成22年度 社用車1台をエコカーに更新。 (0.3tCO2/年)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--